

大阪市立

光陽

特別支援学校

タイトル(テーマ)

入院中にテレビ会議で学校の授業に参加！
～ つなぎ支援 ～

光陽 No 1 号

平成

年

月

日

対象の児童生徒

病弱部 小・中学 部 全年

困り感




・病気等で入院している児童生徒は、学校と離れることにより、学習に遅れがでたり、クラスの仲間から取り残されるといった不安感が高まる。



取り組みの内容・授業の様子等

病院と学校(教室)をWeb会議システムでつなぐことにより、クラスの児童生徒との交流や、学校の授業を受けることができる。

★★無料Web会議システムについて★★

- にぎわいネット上で通話可能
 - ★にぎわいネットWeb会議システム (<http://web-kg.ocec.jp/>)
 - ・パソコンでグループ通話可能。
 - ・学校ごとのユーザーIDとパスワードを入力し、会議の予約が必要。
 - ★Skype (スカイプ)  (<http://www.skype.com/ja/>)
 - ・パソコンはグループ通話可能。iPadは1対1のみ。
 - ・メールアドレスによりアカウントの作成が必要。
- にぎわいネット上で通話不可能(※携帯型WiFiが必要)
 - ★Googleハングアウト  (<http://www.google.com/intl/ja/+learnmore/hangouts/>)
 - ・パソコンでもiPadでもグループ通話が可能。
 - ・メールアドレスによりアカウントの作成が必要。
 - ★Facetime (フェイスタイム) 
 - ・iPad(iPhone,Mac)専用アプリ。1対1通話のみ。
 - ・メールアドレスによりアカウントの作成が必要。



—おすすめ情報—
にぎわいネット上で通話 →Skype
グループ通話 →Googleハングアウト
iPad同士で1対1通話 →Facetime

成果と今後の課題

【成果】 クラスの友達との交流や学校の授業を受けることにより、早く退院して復学したいという意欲につながる。

【課題】 病院側はiPad等のタブレット端末とポケットWiFiなどの環境が必要。